

専攻主科目名

泌尿器外科学

◆問合わせ連絡先 担当：泌尿器科学講座 主任教授 中川 徹

E-mail nakagawa.tohru.ar@teikyo-u.ac.jp

TEL 03-3964-1211（内線・モバイル：7721秘書）

HP <http://teikyouro.umin.jp/index.html>

◆泌尿器外科学の紹介

社会の高齢化に伴い、泌尿器科の患者数は急増しています。前立腺癌や膀胱癌は特に高齢者に多い癌です。良性疾患でも、前立腺肥大症や過活動膀胱による排尿障害は高齢者の生活の質(QOL)を損ないます。一方で、若年男性における男性不妊や性機能障害といった、専門性の高い分野の需要も増えています。泌尿器外科学講座では、このような幅広い疾患群を対象に、臨床研究や基礎研究に取り組んでいます。

教室の主な臨床研究課題

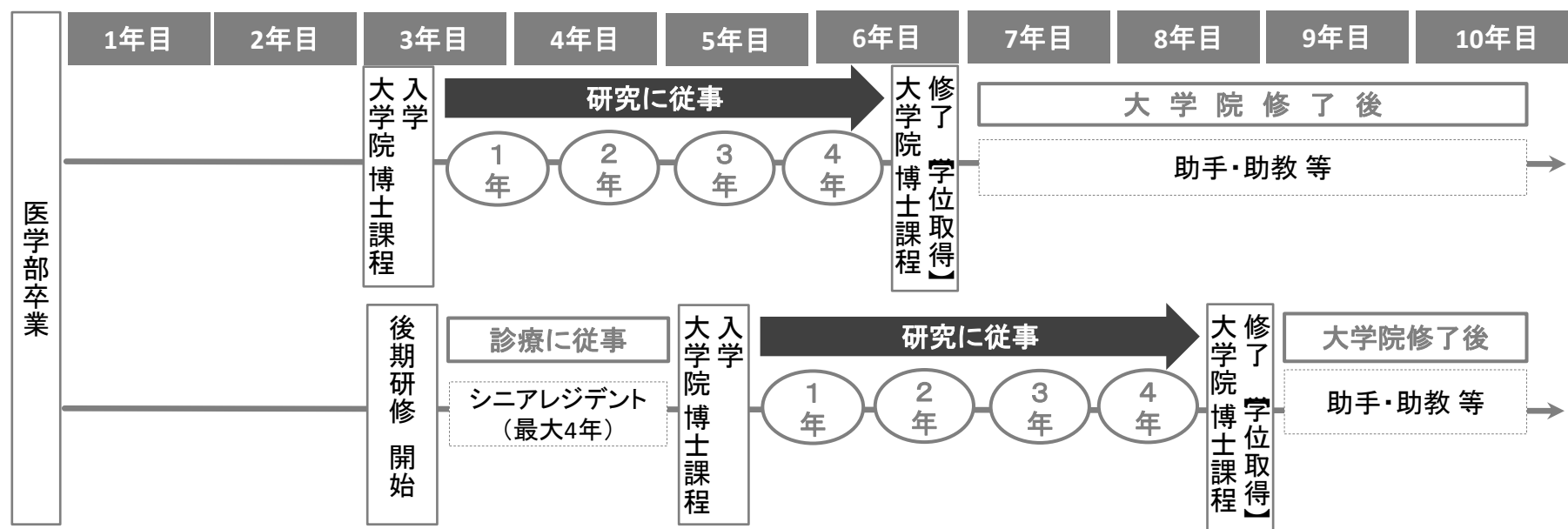
- 各種癌(前立腺、腎、膀胱・腎盂尿管、精巣)の予後因子
- ロボット手術・腹腔鏡手術の治療成績向上を目指した手技の改善
- 難治性性機能障害の新規治療開発
- 男性不妊症の治療成績向上を目指した手術手技の改良
- 尿路結石症の疫学調査

教室の主な基礎研究課題

- 尿路上皮癌の予後や治療効果を予測する遺伝子変異の探索
- 尿路上皮癌の再発マーカーの探索
- 去勢抵抗性前立腺癌に対する免疫学的新規治療法の開発
- 尿路結石症の原因・増悪因子の探索
- 精子の質と酸化ストレスの関係
- 特発性造精機能障害における関連遺伝子の探索

◆柔軟なキャリアパス

- 初期研修終了後すぐに、あるいは1～数年間シニアレジデント等として診療に従事したのちに大学院に入学します。
- 大学院在学中も、キャリア形成の全体像を見据えて、診療と研究のバランスに十分配慮します。
- 大学院修了後は、希望者は海外留学等についても相談可能です。



◆大学院スタッフ紹介

中川 徹	主任教授	泌尿器腫瘍 尿路上皮癌の分子生物学
金子智之	准教授	泌尿器腫瘍、尿路結石症
木村将貴	非常勤講師	性機能障害、男性不妊症、男性更年期障害 排尿障害